

1

3次関数 $f(x) = 7x^3 - 18x^2 + 15x$ がある。

$f(x)$ の導関数は

$$f'(x) = \boxed{\text{アイ}}x^2 - \boxed{\text{ウエ}}x + \boxed{\text{オカ}}$$

$$= \boxed{\text{キ}}(x - \boxed{\text{ク}})(\boxed{\text{ケ}}x - \boxed{\text{コ}})$$

である。

したがって、 $f(x)$ は $x = \boxed{\text{ク}}$ で $\boxed{\text{サ}}$ をとる。

$\boxed{\text{サ}}$ に当てはまるものを、次の①, ②のうちから一つ選べ。

- ① 極大値 ② 極小値

また、 $f(\boxed{\text{ク}}) = \boxed{\text{シ}}$ である。

以下、 $0 < t < 1$ とする。

放物線 $y = x^2 - 4x + 5$ と2直線 $x = t$, $x = 2t$ および x 軸で囲まれる図形を D とし、 D の面積を $S(t)$ とする。

$$S(t) = \frac{\boxed{\text{ス}}}{\boxed{\text{セ}}}t^3 - \boxed{\text{ソ}}t^2 + \boxed{\text{タ}}t$$

である。 t を $0 < t < 1$ の範囲で変化させるとき、 $S(t)$ は $t = \frac{\boxed{\text{チ}}}{\boxed{\text{ツ}}}$ で最大値

をとる。

放物線 $y = x^2 - 4x + 5$ 上の点 $(t, t^2 - 4t + 5)$ における接線を ℓ とする。直線 ℓ の方程式は $y = (\boxed{\text{テ}}t - \boxed{\text{ト}})x - t^2 + \boxed{\text{ナ}}$ である。

図形 D のうち、直線 ℓ の上側の部分の面積を $S_1(t)$ とすると

$$S_1(t) = \frac{\boxed{\text{ニ}}}{\boxed{\text{ヌ}}}t^3$$

であり、 $S(t) = 6S_1(t)$ であるとき、 $t = \boxed{\text{ネ}} - \sqrt{\boxed{\text{ノハ}}}$ である。